

広報おんな

平成9年1月発行 (No.194) 恩納村役場 総務課 TEL(098)966-8006



登川清子琉舞研究所による「かせかけ」

村民700人余が郷土文化を堪能

芸能で地域文化の振興を 恩納村文化祭「芸能部門」

- ◆第10回福祉・健康まつり 第3回うんな農業まつり
- ◆異郷の兄弟友人に思いを馳せ
文化講演会「世界のウチナーンチュを訪ねて」
- ◆むらの話題 塩屋の第3回山いもスーブ
ジュニアリーダーが宿泊研修



青と緑の豊かな活力ある村

恩納村民の皆様、
ご協力ありがとうございました。

PGAツアー競技最終戦 賞金総額:1億2,000万円/優勝賞金:2,160万円

第21回大京オープンゴルフトーナメント

Daikyo Open '96

平成8年12月5～8日 大京カントリークラブ

おかげさまで大盛況のうちに閉幕致しました。

▼熱い戦いを制したのはコロンビアからのツアー参加、エドアルド・エレンプロ。昨年6月以来ツアー通算2勝目を挙げ、周囲の祝福に最高の笑顔で応えていました。



◀県内トップ、友利勝良プロ(サニクリーン)のプレーにはひととき大きな拍手がおくられていました。



大会中、延べ25,000人のギャラリーが観戦。一流プロの妙技、熱い闘いを目のあたりに満足のご様子でした。



本大会を随で支えていただいたボランティアの皆さま。本当にお疲れさまでした。



親子でパットゴルフ。青空の下、ファミリーで楽しいひと時。



恩納村商工会、漁業組合、JAやんばるの出店。観戦の合間に多くのギャラリーを集めていました。

写真提供/オキナワグラフ



▲万座毛に建立された石碑

自然文化を守り伝える地域づくり 琉歌の里「おんな」第6回琉歌大賞

大賞に銘苺輝子さん (一般部) 二俣ひな子さん (児童生徒部)

琉歌の公募は、平成二年に開催した「恩納村ナビーを慕う歌会」の十七市町村二百十四首に始まり、以来、年々増加の一途をたどり、今回の「花」をテーマにした公募にはハワイ、ペルーなどの外国や東京都、福岡県などの他府県からも公募があり、千二十七首が出品

されました。

その中から銘苺輝子さん(太田区)の「恩納村里に ゆうなの花 さかち 福木ふくふくと なるる 美らさ」が大賞に輝きました。六回目にして初めて恩納村からの受賞となりました。

児童生徒の部では二俣ひな子



▲商工会青年部が進めるナビーのキャラクター化



▲児童生徒の部 大賞の二俣ひな子さん

第六回琉歌大賞(恩納村商工会主催)の受賞式が十一月十七日、コミュニティセンターで行われました。大賞の銘苺輝子さんら入賞者には実行委員長の仲嶺眞二商工会会長から賞状と副賞が手渡されました。

琉歌大賞は、恩納村が生んだ歌人「恩納ナビー」「吉屋チルー」を誇り、先人が残した琉球文化の華である「琉歌」を伝承発展させ地域色豊かな文化の振興を図ることで、地域づくりの活性化につなげようと開催するものです。

(喜瀬武原中)の「畑に広がる 電照の明かり 菊から届いた 秋の気配」が大賞を受賞。日常生活の中からも四季を感じ取る感性、表現力は素晴らしいと高い評価を受けました。

受賞式には村内外の関係者多数が参加。実行委員長の仲嶺眞二商工会会長はいさつで「琉歌大賞を通し、多くの人が恩納村を訪れ、恩納村ナビーが生まれた自然、文化、歴史に触れてほしい」と述べました。入選作品がマイクで読み上げられ、会場からは大きな拍手が送られました。

今年商工会では、「琉歌の里おんな」の石碑を万座毛に建立、毛あしびでは「ナビー恋の火りレ」を同青年会部が企画するなど、内外に「琉歌の里おんな」のブランドが定着、観光文化村としてのイメージアップに成果を上げています。



宇加地近隣公園工事の起工式が十一月七日、公園予定地で行われ、地元、工事関係者多数が出席して工事の安全を祈願しました。

同事業は、嘉手納弾薬庫地区周辺公園設置助成事業で整備されるもので、総事業費は八千九百四十三万八千円(国庫・五千九百六十二万五千円、村・二千九百八十一万三千円)となっています。

園内には、カラー舗装や石張舗装が施され赤瓦屋根付パーゴラや水飲み場などの施設が設置されます。

集落コミュニティーを 大切に環境整備

■宇加地近隣公園工事に着手■



▲鶯の鳥



恩納村文化協会(喜瀬武原常会長)の主催による恩納村文化祭が十一月十日、コミュニティセンターで開催され、集まった七〇〇人余を楽しませました。

琉球古典音楽や琉球舞踊など17のプログラムに、会員一五〇人余が出演、日頃の文化活動の成果を披露しました。

幕開けでは、琉歌大賞を受賞した「恩納村里に、ゆうなの花咲かち、福木ふくふくと、なるる美らさ」と齋唱が行われ、会場から大

村民七百余人余が郷土文化を堪能 恩納村文化祭「芸能部門」

きな拍手が送られました。

この文化祭は琉球古典音楽、琉球民謡、琉球舞踊、大正琴、合唱の芸能部門の五部門による舞台発表会。今回で四回目の開催になり、回を重ねるごとに内容も充実し村民の文化祭によせる思いは格別のものがあります。

恩納村文化協会は、本村の芸能文化の振興と発展を目的に平成五年結成され、以来各支部において活発な活動を行っています。

芸能で地域文化の振興を



▶日傘踊り

「大晦日の晩、みすばらしい身なりの老人が訪ねてきて一夜の宿を乞う。翌朝は元旦。老人は「礼がしたい。金貨と若くなるのどどつちがいいか」と問う。宿を貸した夫婦は若くなるのを望んだ。老人からもらった白い粉で湯浴みすると、なんと、結婚当初の皺一つない輝くような若い夫婦に変身した。」

これは恩納村にもある沖繩の有名な民話「大歳の客」のあらすじである。老人は大晦日にやってくる来訪神である。夜伽をしながらその訪れを待つ風習がかつて恩納村にもあったであろう。来訪神が来ない場合はまた、前兼久部落東方のヒジャガーから水を汲んできて、太陽が昇る方向に向けて、「年や取っていん、若くなひみソリー」と唱えて洗顔を

前兼久の若水はいかが

大晦日にやってくる来訪神

金城康長(前兼久78番地 村教育委員会)

すれば若くなれると信じた。神が来て来なくて、ちゃんと若くなれる手立てを準備したのはさすが、先人は知恵者だ。それらが比較文化、民俗学の貴重な研究材料であることを知らぬまま私は育った。かたくなに風習を守る母の元で、兄弟七人、逃げ回ることでできた中学前まで、若水顔をさせられたのを覚えている。三十歳くらいまで続ければ、体のどの部分に変化が現れていたか視認もできた筈だが、中途半端に止めてしまったのが惜しまれる。ともあれ、前兼久ヒジャガーの水は効果絶大なも必ず若くなることを保証しよう。もつとも、信心深い私の母、八重(前兼久在住七五歳)のような純粋な心があればの話だ。



地域農業の振興発展を図ろうと

■第三回うんな農業まつり■



介され、熱心に見入る人の姿がありました。そのほか、人気の牛汁コーナーには多くの人垣ができていました。新鮮な農作物をはじめ加工品が市価より安いとあって、袋一杯の野菜を買い求める人の姿が目を見ました。

恩納村地域農業振興推進連絡協議会は十二月十五、十六日の両日、恩納漁港周辺を会場に「うんな農業まつり」を開催しました。

振興発展に弾みをつけようと開催するものです。会場では村内で生産された農作物や加工品の展示即売をはじめ生産部会の紹介コーナーや農機具販売、動物ふれあいコーナーが設けられ、新鮮な農作物を買い求める家族ずれでにぎわった。

多くの方々のご鞭撻に感謝して

宜志富紹東氏から
村内の15団体へ寄付



▲宜志富さんをかこんで

宜志富紹東氏(安富祖区)から、村立の五小中学校をはじめ村内十五団体へ寄付が寄せられました。十一月二十日、コミュニティセンターで寄贈式が行われ宜志富さんから各団体の代表に寄付金が手渡されました。宜志富さんは「当年とって九十二歳になりました。多くの方々の指導ご鞭撻のお陰と感謝しています。皆様の御恩に報いるためにも、わずかばかりですが」とあいさつしました。比嘉茂政村長は「ご寄付に感謝を申しあげます。宜志富さんが元気なことが私たちにとって最大の喜びです」と感謝の言葉を述べました。

国際社会で活躍する人材育成を

第7回英語ストーリーコンテスト

第1回小学校英会話大会

子ども達の英語の総合力を高めることを目的に、恩納村学力向上対策委員会とPTA連合会の主催による英語ストーリーコンテストが十二月十三日、恩納小中体育館で行われました。

国際化の時代といわれる今日、世界の共通語的役割を果たしている英語の習得が重要視されています。童話の「老人と優しい息子」を題材に、参加者はジェスチャーを交えながら熱弁を振るいました。

▼外人教師から生きた英語を学んでいます



第一回小学校英会話大会(村学力向上対策委員会、PTA主催)が十二月十九日、コミュニティセンターで行われました。

外国語に親しみ、外国の文化に関心を持ち理解高めてもらうと、今回初めて行われるものです。

参加したのは各小学校の英語クラブの皆さん45人。日常生活を想定した英会話や英語の歌を披露し、各学校とも工夫をこらし活動の成果を発表しました。各学校の英語クラブでは、外人英語教師との交流から英会話に親しみ、外国の文化や習慣を学んでいます。



▲最優秀賞の糸数抄子さん

異郷の兄弟友人に思い馳せ

文化講演会「世界のウチナーンチュを訪ねて」

人気テレビ番組の「沖繩発われら地球人」のリポーター前原信一氏による文化講演(恩納村教育委員会主催)が十二月十一日、コミュニティセンターで行われました。

異郷で暮らす県人を紹介する「沖繩発われら地球人」は、移民県沖繩の地域特色をいかした番組として高い評価を受けています。

講演は「進取な魂、ウチナーンチュの心」をテーマに行われ、夢を抱き旅立ったウチナーンチュが幾多の苦悩を乗り越え、



ように異郷の地に根をおろしていったのか、エピソードを交えながら進められました。

「現在、日系人二〇〇万人のうち三〇万人がウチナーンチュで、二世、三世から四世の時代にはいつている。世界のウチナーンチュは、沖繩の相互扶助の精神を大切に暮らしてきた。そこには古き良きウチナーンチュが、私たちの暮らす沖繩以上に残されている。」と話していました。多くの参加者が異郷で暮らす兄弟友人に思い馳せ、前原氏の講演に聞き入っていました。



▲「世界へ羽ばたくウチナーンチュ」をテーマにしたウチナーンチュ

むらの話題

このコーナーでは、皆さんからの
お便りをお待ちしています。
身近な話題や出来事、珍しい写真
など、お気軽にお寄せください。
966-8006 (内線200)

88キロを収穫した宮平昇さんが優勝 塩屋の第三回山いもスーパ

塩屋区では山いも組合(宮平昇会長)の第三回山いもスーパ(収穫競争)が12月22日、海産物入船前で開催されました。10人の組合員が収穫した自慢の山いもを出品して、それぞれ収穫量を競い合いました。今年の山いもスーパは88キロを収穫した宮平昇さんが優勝。二位は69キロの宮平武光さん、三位は64キロの伊波守次さんが入りました。

この山いもスーパは、農業の活性化と区民とのふれあい親睦を目的に始められました。大安売りの山いもや野菜を区民や車で通りがかった人が我先にと買い求めていました。試食の料理も準備されており、おいしい山いも料理に舌鼓をうちながらの楽しい山いもスーパとなりました。



▲山いもや新鮮な野菜が大安売り

お巡りさん毎日お仕事ご苦労様 勤労感謝の日 園児から手作りの贈り物

勤労感謝の日にちなみ11月22日午前、恩納保育園の園児が恩納交番を訪れ、署員を激励しました。

交番を訪れたのは年長組の30人。出迎えた久高常雄交番長らに「毎日お仕事ご苦労様です」とお礼。手作りのプレゼントを手渡しました。

久高交番長から「皆さんが安心して暮らせるように頑張ります。皆さんも保母さんの言うことをよく聞いてください」とあいさつ。園児達も元氣よく「はい」と答えていました。

園児の暖かい激励を受け署員もこやかな表情。パトカー乗せてもらったりして園児たちは楽しい時間を過ごしました。



▲子ども会の頼りになるお兄さん、お姉さん達です

谷茶の丘で食事の手伝い車椅子介助のボランティア 子ども会ジュニアリーダーが宿泊研修

恩納村子ども会ジュニアリーダー1泊研修が12月7日から県立石川自然の家で行われ、ジュニア・リーダーとしての必要な知識、技能を二日間にわたって学びました。

一日目は、出会いを楽しくするレクレーションの講習と、その日の夜には野外活動としてナイト登山を行いました。

二日目は、手話の講習のあと、老人ホーム「谷茶の丘」を訪問、食事の手伝いや車椅子介助、施設周辺の清掃のボランティア活動を行いました。

子ども会活動のなかで、ジュニア・リーダーの果たす役割は大きいものがあります。この研修会はジュニア・リーダーの和を広げ、育成を図り子ども会活動をより充実させようとい行われたものです。



▲恩納区婦人会の「松竹梅」

第7回婦人の演芸のつどいは満員御礼の大盛況 一三三人が婦人会活動の成果を披露

恩納村婦人会(大城初子会長)の第7回恩納村婦人会演芸のつどいが11月24日、コミュニティセンターで開催されました。

この演芸のつどいは、婦人会活動の充実を図り、地域づくりに役立てようと2年に一度開催されるものです。総勢一三三人の会員が日ごろの婦人会活動の成果を披露しました。

会員20人による古典音楽の「納節」で幕開け。村婦人会役員による「かぎやで風」を皮切りに、舞踊やモダンダンスなどを披露して、会場に足を運んだ約七百人の村民を楽しませました。

仲泊区婦人会の「いりく枕」はこつけない踊りで会場の笑いを誘い、華やかな衣装をまとった恩納区婦人会の「松竹梅」は、あでやかな躍りで観客を魅了しました。



▲皆さんが安心して生活できるよう頑張っています



▲ボランティアもジュニアリーダーの大切な活動の一つ



▲仲泊区婦人会の「いりく枕」

御万人揃って健康守ら

第10回福祉・健康づくり推進まつり

「うまんちゅすりてい がんじゅらびら」をメインテーマに「第10回福祉健康づくり推進まつり」（健康づくり推進協議会主催）が二月十四、十五日の両日、コミュニティセンターにおいて開催され多くの参加者でにぎわいました。

恩納村の老齢率は十六・九％に達し、平成三十二年には、二十五・二パーセントと四人に一人が六十五歳以上という超高齢社会になると予測されています。人生80年の長寿時代を迎え、高齢者化が安心して生活できる社会を築くには福祉と健康の結び付きが一層重要になります。



この催しは、地域住民が集いふれあい語り合うなかで、年をおうにしたがって生じる心身の変化を村民自らが自覚し、「自分の健康は自分で守る」という考えを認識してもらうことが開催の目的です。
オープニングとして行われた健康推進大会で比嘉茂政村長は、「福祉、健康を村政の最重要施策としてソフト、ハードの両面に取り組みたい」とあいさつ。「がんじゅらびでーびる表彰・八〇二〇表彰」では宮城光雄さん（仲泊区）、百一歳になる富山カメさん（安富祖区）など村内の健康なお年寄り二十一人の表彰も行われました。
会場には福祉・健康に関する

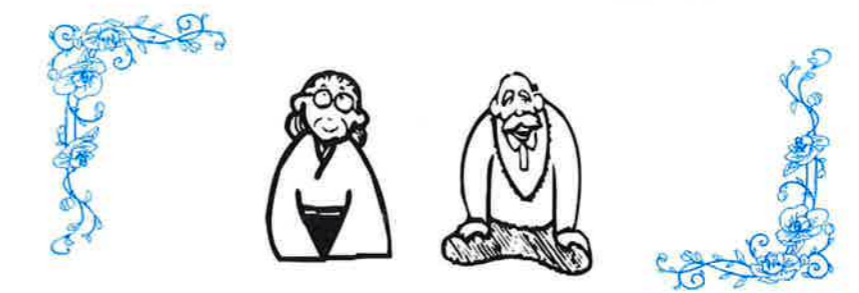


▲運動測定で体力年齢を測定

各コーナーが設けられ、在宅介護の実演や運動測定、村が実施している事業のパネルも展示されていました。特に中高年の女性を中心に問題となっている骨粗しょう症のコーナーでは、骨密度を測定し栄養指導を受ける参加者が多く見られました。
屋外で開かれたリサイクルバザーには多くの参加者が足を止め、格安の掘り出し物を買って帰っていました。



あなたの健康を
むしばむ喫煙



- 【健康でーびる表彰】
- 当山カマド 99歳（谷茶の丘）
 - 富山 カマ 98歳（谷茶の丘）
 - 大城 勝二 98歳（谷茶の丘）
 - 佐渡山カメ 98歳（谷茶の丘）
 - 長浜 かめ 97歳（谷茶の丘）
 - 濱川 タケ 97歳（谷茶の丘）
 - 安富祖豊徳 97歳（谷茶の丘）
 - 喜納カマド 96歳（谷茶の丘）
 - 平良ハツ子 96歳（谷茶の丘）
 - 富山 カメ 101歳（安富祖）
 - 仲田 カナ 96歳（名嘉真）
 - 喜納カマド 96歳（名嘉真）
 - 上間 正頭 96歳（恩納）
 - 長嶺 ヨシ 96歳（南恩納）
 - 屋良カマド 96歳（山田）
 - 富真 ウト 99歳（大田）
 - 【八〇二〇表彰】
 - 宮城 光雄 81歳（谷茶の丘）
 - 与那覇 清 83歳（谷茶の丘）
 - 山内 英徳 81歳（谷茶の丘）
 - 上間 幸一 84歳（山田）
 - 上間 あき 80歳（山田）

お父さん 見直しませんか生活習慣

■壮年期でのガン死亡率が高くなっています■

平成6年度の統計によると、日本人の死因の第1位は「がん」。「心臓病」と「脳卒中」を併せたいわゆる3大成人病のうち、がんだけは毎年、総死者数に占める割合が増えています（図参照）年齢別でも、40～60歳代のいわゆる壮年期を迎えた人のがん死亡率の高さが目立ちます。一家を支えるべき人が病に倒れたら、その影響は計り知れません。成人病は、毎日の生活習慣が深く関係しています。家族など周りの人と一緒に日ごろの生活を振り返り、改める点があったら改善していくように心掛けましょう。最近のがんの動向と予防策について紹介します。

■年次別3大病死亡割合■

	がん	心臓病	脳卒中	その他
昭和55年	22.4%	17.1%	22.5%	38.1%
平成2年	26.5%	20.2%	14.9%	38.5%
5年	26.8%	20.5%	13.5%	39.1%
6年	27.8%	18.2%	13.7%	40.2%

資料：厚生省「人口動態統計」（四捨五入の関係で、合計は100%になりません）



食生活と生活習慣を見直してがん予防

成人病が、食事や喫煙といった、ふだんの生活と密接な関係にあることがお分かりいただけただでしょうか。予防のためには、まず「成人病にかからない生活習慣をもつ」ことです。成人病のなかでも、特にがんを防ぐためのふだんの心がけ、注意点を挙げてみました。

- ① バランスのとれた栄養をとる
- ② 毎日、変化のある食生活を

- ③ 食べすぎをさけ、脂肪はひかえめに
 - ④ お酒はほどほどに
 - ⑤ たばこを少なくする
 - ⑥ 食べものから適量のビタミンと繊維質のものを多くとる
 - ⑦ 塩辛いものは少なめに、熱いものはさましてから
 - ⑧ 焦げた部分はさける
 - ⑨ かびの生えたものに注意
 - ⑩ 日光に当たりすぎない
 - ⑪ 適度にスポーツをする
 - ⑫ 体を清潔に
- ※国立がんセンター「がんを防ぐための12か条」より
冒頭に掲げた「成人病予防のための食生活指針」と同じく、これら12か条のなかには、個人で努力してできるものもあれば、家族など周りの人たちの協力を必要とするものもあります。成人病にならないためには、具体的にどうすればよいか、一度みんなで話し合ってみましょう。もちろん、定期的に健康診断を受けることも大事です。

成人病予防のための食生活指針

- ① いろいろな食べて成人病予防
- ② 日常生活は食事と運動のバランスで
- ③ 減塩で高血圧と胃がん予防
- ④ 脂肪を減らして心臓病予防
- ⑤ 生野菜、緑黄色野菜でがん予防
- ⑥ 食物繊維で便秘・大腸がんを予防
- ⑦ カルシウムを十分にとって丈夫な骨づくり
- ⑧ 甘いものはほどほどに
- ⑨ 禁煙、節酒で健康長寿

食生活の変化でがんも欧米化

最近、日本人のがんの特徴として挙げられるのが「がんの欧米化」です。臓器別の死亡率をみると、これまで多かった胃がんや子宮がんが減り、大腸がんや肺がん、乳がんが増えてきました。

3月1～7日
春の全国火災予防運動

便利さに
慣れて忘れる
火のこわさ



福利厚生施設・教育ローンなど低利で融資

■雇用促進融資・財形融資のご案内■

沖縄雇用促進センターでは、「雇用促進融資制度」及び「財形融資制度」の利用を呼びかけています。

【雇用促進融資】

従業員用の社宅や保養所などの福祉厚生施設の建設、設備備品の購入や土地の取得などに対し、必要な資金を長期低利で融資する制度です。

【財形持家転貸融資】

勤労者がマイホームを取得する場合、必要な資金を事業主を通じて融資する制度です。

【財形教育融資】

親族又は勤労者ご本人が進学する際及び在学中に必要な経費を融資する制度です。

【お問い合わせ先】

雇用促進事業団 沖縄雇用促進センター
☎ 862-3212

※雇用促進事業団は、勤労者の雇用の安定と福祉の向上をめざして、昭和63年に法律で設立された労働省所管の特殊法人です。

森林は私たちのかけがえのない財産です

■緑の募金にご協力をお願いします■

四季折々の美しい姿を見せてくれる森林は、水を蓄え、酸素を供給し、国土を守り、生命をはぐくむ私たち大切な財産です。

このかけがえのない森林を守るために使われるのが「緑の募金」です。街頭や学校・職場での募金活動に協力することで、わたしたちも、地球の森林保護や緑化のためにひと役買うことができるのです。

【緑の募金に関するお問い合わせ】

沖縄県緑化推進委員会 ☎ 834-5044
（社）国土緑化推進機構 ☎ 03-3262-8451

長い間利用のない郵貯・証書はありますか

■郵便貯金の権利消滅の防止■

机の引き出しなどにしまい込んで忘れている。少額だから、面倒だからそのままにしている。このような理由で、長い間利用していない郵便貯金の通帳や証書はありますか。

そのまま放置しておく、自分の貯金であるにもかかわらず権利が消滅してしまうことがあります。あなたの身の回りもう一度ご確認を。

○最終利用から権利消滅まで

10年間一度も貯金の出し入れがない通帳や満期後の10年となる証書をもっている人には、「貯金の払い戻し等を勧めるお知らせ」が届きます。

払い戻しを勧めるお知らせが届いてから、さらに10年の間に払戻しの請求がない場合、今度は「貯金の権利が消滅する旨のお知らせ」が郵送され、その後2カ月たっても払戻し請求がなければ、貯金の権利は無くなります。

※金額の多少にかかわらず届け出てください。

「ライトアップ推進事業」に対する募金について（協力依頼）

沖縄県防犯協会連合会が主宰となり、犯罪や少年非行の起りにくい環境作りとして防犯灯を数多く設置する「ライトアップ推進事業」を展開しているところであります。石川地区協会恩納村支部としてもその趣旨に賛同し、各支部や関係団体と共に事業を推進しています。

同事業は、広く民間から浄財を募り、必要な箇所に防犯灯を設置して村に寄贈するもので、防犯灯設置数は195基、費用は780万円が見込まれています。

つきましては、皆様には出費多端の折、誠に恐縮に存じますが、この趣旨にご賛同下さり、明るく住み良い街作りのための募金活動に対するご協力を賜りますようお願い申し上げます。

石川地区防犯協会恩納村支部

支部長 恩納村助役 大城 英 喜
事務局（電話）966-8006 内線203番
担当者：比嘉



▲平成8年恩納村成人式より

国民年金は、世代間扶養の仕組みにより、自分自身の老後に備え、親の老後を支え、万一の場合残された子ども達の生活も保障されています。しかし、国民年金制度も皆さんが保険料納付の義務を果たさないと多くの問題が生じます。未加入のままだったり、保険料を納めないでいると、自分が将来受け取る年金額は下がります、最悪の場合は無年金になってしまいます。社会全体で支え合う社会保障の仕組みにも取り返しのつかない悪影響を及ぼす事態になります。社会人になる機会に、国民年金保険料納付をもう一度確かめましょう。

ガンバシ青春！！

20歳からは国民年金がサポートします

私達の老後を支える国民年金は、社会の全員で支え合うものです。社会を構成する一員として、国民年金の保険料を毎月納付することが社会人としての義務です。二十歳になれば国民年金に、勤めれば厚生年金や共済年金に加入することになります。

△その時△口座振替にすれば、毎月自動的に引き落とされるので、役場の窓口に向く必要がなく、納め忘れがないように便利です。
△さらに△まとめて前納すれば割引が受けられます。
△経済的な理由で保険料が払えないという方には△保険料免除制度が設けられています。特に学生の場合には、緩和された免除基準が設けられていほか、在学中の保険料に充てるため年金福祉事業団の貸付制度もあります。
▽年金基礎番号で一層便利に△一月から設定された基礎年金番号によって、年金相談や受給時の裁定が一層便利になりました。



会社員や公務員に扶養されている配偶者の方は、国民年金に「第三号被保険者」として加入します。保険料は、配偶者が加入している年金制度（厚生年金・共済組合）からまとめて納められ月々自分で納める必要はありません。しかし、「第三号被保険者」になった時、届出を提出していないと、保険料を納めていないものと見なされます。その結果、将来受け取る年金が少なくなったり、最悪の場合は年金が受け取れなくなります。次のようなパターンに該当する方は、三月三十一日までに「第三号被保険者特例届出」を住民課年金係（九六六-八〇〇）へ至急手続きして下さい。

この届け出により、昭和六十一年四月から現在までの間で第三号であった期間は、すべて保険料を納めたものと認められます。この期間を過ぎると、届け出をしても従来通り二年前までさかのぼって認められるだけです。

「国民年金第三号被保険者特例届」

■お急ぎください■